

メッセージシンガー

南 修治さん プロフィール

1957年名古屋市生まれ

24歳より、岐阜県恵那市の山の中で手作り生活を始める。

1995年頃より不登校、ひきこもりの若者の支援を始め、心のケアにもあたり、カウンセラーとして活動する。

手づくり生活のこと、心のケアなどを歌に託し全国各地で公演、コンサートの活動を行う。

2015年両親の介護を目的に名古屋に戻り、新しい生活を始めようとした時、原因不明の痛みと身体症状に襲われ、ほぼ寝たきりの生活となる。

2021年4月に痛みの原因が薬害と分かり、5年7か月の闘病生活から解放される。

これらの経験から何があってもだいじょうぶ、をテーマに音楽活動を再開する。

これまでにアルバム13枚、エッセイ集や子育て支援本など10冊の著作がある。



南 修治さんと

NPO法人だいじょうぶの関わり

南 修治さんとは、創立当時からカウンセリング講師として、子育て講座、家族関係人間関係を豊かにするコミュニケーションセミナー、事例編、応用編など多岐にわたり学びました。又、心が豊かになるコンサートも今までに20回以上行ってきました。

そして『高橋史朗先生、池間哲郎さん、秋川暢宏さん』に出会う事も出来ました。

◎認知症予防教室



脳の活性化を目指し

- ・あかるく
- ・あたまを使って
- ・あきらめない

の『3つのあ』を大切

にしてゲームを行います。

◎フットセラピー

足裏は「体の地図帳」といわれ、足裏を刺激する事で、血行が良くなり、バランスが整い、身体が楽になると言われます。



◎太極拳



ゆっくりとした動作と呼吸法で、バランス感覚を養い、転倒防止につながります。

肩こり、ストレス解消

などにも力を発揮します。

◎音なのピアノ教室

『高齢になると指先の動きが悪くなるよね。ピアノが良いよね』と始まった教室です。楽譜を見た事も、ピアノに触った事もない人も両手で弾けるようになります。



“エリーゼのために” “クリスマスソング”